



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日

上場会社名 橋本総業ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7570 URL <http://www.hat-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 政昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 財務部長 (氏名) 佐々木 地平 TEL 03-3665-9000
 四半期報告書提出予定日 2020年8月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	29,300	△5.2	452	5.0	583	10.2	383	11.1
2020年3月期第1四半期	30,921	4.7	431	51.8	529	41.3	345	20.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 615百万円 (106.1%) 2020年3月期第1四半期 298百万円 (△16.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	37.94	37.78
2020年3月期第1四半期	34.03	33.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	76,053	22,417	29.4
2020年3月期	60,813	22,038	36.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 22,368百万円 2020年3月期 21,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	28.00	—	27.00	55.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 2021年3月期中間配当金の内訳は普通配当25円00銭、創立130周年記念配当3円00銭となっております。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	64,000	△5.2	1,200	△6.9	1,350	△7.9	900	△1.5	88.95
通期	138,000	0.1	3,000	2.8	3,200	0.5	2,200	3.9	217.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	10,646,526株	2020年3月期	10,646,526株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	528,747株	2020年3月期	528,677株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	10,117,812株	2020年3月期1Q	10,157,742株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により景気は極めて厳しい状況にあり、先行きについても、個人消費や訪日外客数の減少、倒産件数の増加、海外経済の悪化及びそれによる輸出の減少が見込まれます。

当建設業界につきましては、民間住宅投資は、持家・貸家・分譲全てで着工減が予想され、マイナスで推移すると見込まれます。また民間非住宅投資についても、前年比マイナスで推移が予想されます。一方、公共投資は、プラスで推移し、業界全体としてマイナスの中で推移すると予想されます。

	2020年度見通し		内 訳		
	名目投資額 (兆円)	対前期増減率 (%)			
建設投資	60.8	△1.7	【民間】 ↘ (△5.0%)	【政府】 ↗ (2.8%)	【リフォーム】 ↗ (1.1%)
民間住宅	15.7	△6.0	【持家】 ↘ (△5.4%)	【貸家】 ↘ (△7.3%)	【分譲】 ↘ (△6.7%)
民間非住宅	16.3	△4.2	【事務所】 ↘ (△0.8%)	【工場】 ↘ (△24.7%)	【倉庫】 ↗ (13.0%)
政府	21.1	2.8	【建築】 ↗ (2.9%)	【土木】 ↗ (2.9%)	
リフォーム	7.7	1.1	【民間】 ↗ (1.0%)	【政府】 ↗ (2.0%)	

(国土交通省、建設経済研究所資料より当社推定)

このような経済状況のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開してまいりました。連結ベースの売上高は29,300百万円（前年同四半期比△5.2%）、売上総利益は3,197百万円（同△3.4%）となりました。販売費及び一般管理費は2,744百万円（同△4.7%）で、営業利益は452百万円（同+5.0%）、営業外損益は131百万円（同+33.1%）計上でき、経常利益は583百万円（同+10.2%）となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は383百万円（同+11.1%）となりました。

セグメント別に見ると、管材類は売上高が8,854百万円で、前年同四半期比1,171百万円の減少（△11.7%）となりました。これは主に、金属管材類の値上及び化成成品類の建築管材の需要が増加した一方で、設備投資の減少からプラント分野であるパルプ類の需要が減少したことによるものです。

衛生陶器・金具類は売上高が8,246百万円で、前年同四半期比363百万円の減少（△4.2%）となりました。これは主に、非住宅物件の需要が増加したものの新築・リフォーム住宅需要がやや低迷したことによるものです。

住宅設備機器類は売上高が4,802百万円で、前年同四半期比54百万円の減少（△1.1%）となりました。これは主に、厨房などの水廻りの周辺住居の需要が増加したものの給湯器の買い替え需要が低迷したことによるものです。

空調・ポンプは売上高が6,943百万円で、前年同四半期比57百万円の増加（+0.8%）となりました。これは主に、学校向けの業務用エアコンの需要が好調に推移したこと、また最盛期の前に家庭用エアコンの需要が増加したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、15,239百万円増加（+25.1%）し、76,053百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて、14,859百万円増加（+38.3%）し、53,635百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、379百万円増加（+1.7%）し、22,417百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では通期業績予想等につきまして、2020年5月8日に発表した業績予想を修正せず、据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,505	3,744
受取手形及び売掛金	23,831	29,025
電子記録債権	3,500	9,930
有価証券	200	300
商品	6,387	7,306
未成工事支出金	434	708
未収還付法人税等	104	121
その他	1,478	1,834
貸倒引当金	△25	△31
流動資産合計	39,416	52,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,860	5,034
減価償却累計額	△2,675	△2,717
建物及び構築物 (純額)	2,184	2,316
機械装置及び運搬具	198	200
減価償却累計額	△135	△138
機械装置及び運搬具 (純額)	62	62
土地	7,760	8,997
建設仮勘定	67	—
その他	864	880
減価償却累計額	△691	△708
その他 (純額)	172	171
有形固定資産合計	10,248	11,547
無形固定資産		
のれん	36	30
その他	216	213
無形固定資産合計	253	243
投資その他の資産		
投資有価証券	6,221	6,453
長期貸付金	398	395
保険積立金	3,445	3,619
敷金及び保証金	368	368
退職給付に係る資産	88	110
繰延税金資産	227	224
その他	198	200
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	10,895	11,320
固定資産合計	21,396	23,111
資産合計	60,813	76,053

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,100	15,825
電子記録債務	10,272	9,295
短期借入金	3,021	21,071
1年内返済予定の長期借入金	1,307	1,356
未払法人税等	696	221
未成工事受入金	270	411
預り金	87	232
賞与引当金	536	206
その他	1,002	676
流動負債合計	34,296	49,297
固定負債		
長期借入金	1,400	1,153
繰延税金負債	1,603	1,708
再評価に係る繰延税金負債	316	316
役員退職慰労引当金	74	72
退職給付に係る負債	141	140
預り保証金	707	709
その他	236	237
固定負債合計	4,479	4,338
負債合計	38,775	53,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	542	542
資本剰余金	449	449
利益剰余金	20,347	20,477
自己株式	△523	△524
株主資本合計	20,815	20,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	989	1,214
土地再評価差額金	314	314
退職給付に係る調整累計額	△129	△122
その他の包括利益累計額合計	1,175	1,406
新株予約権	47	49
非支配株主持分	—	15
純資産合計	22,038	22,417
負債純資産合計	60,813	76,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	30,921	29,300
売上原価	27,611	26,102
売上総利益	3,310	3,197
販売費及び一般管理費	2,878	2,744
営業利益	431	452
営業外収益		
受取利息	13	5
受取配当金	59	85
仕入割引	169	155
その他	30	35
営業外収益合計	272	282
営業外費用		
支払利息	8	7
手形売却損	7	1
売上割引	120	113
営業外手数料	22	21
その他	15	8
営業外費用合計	174	151
経常利益	529	583
税金等調整前四半期純利益	529	583
法人税等	184	199
四半期純利益	345	384
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	345	383

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	345	384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	224
退職給付に係る調整額	6	6
その他の包括利益合計	△46	231
四半期包括利益	298	615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298	615
非支配株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。